

なが しま あき ひさ

衆議院議員 長島昭久

子どもたちの 夢と希望があふれる国 『未来に誇れる日本』へ!

世界と日本を覆う「コロナ禍」を克服し、
私たちの持つ世界一の資源「人」と「技術」を磨き直し、
既成観念にとらわれず、既得権益をのり越えて、
私たちが今やるべきことをやり抜けば、きっと実現できる。

『未来に誇れる日本』をめざして、
勇気ある一歩を踏み出そう!

ピンチをチャンスに変える!

新型コロナ・ウィルスの感染拡大で、私たちの生活は一変しました。
突然の活動自粛によって、観光や飲食はじめ文化、スポーツに至るまで業種や分野を問わず影響は甚大で、
経済損失は「リーマン・ショック」を超えるといわれています。三密(密閉、密集、密接)を避けることで、社会に深刻な
亀裂が入ってしまいました。高齢者は楽しみにしていたコミュニティ・センターに行けず、子どもたちは休校で友達
と会えず、親は仕事にも行けず、家庭も、介護や保育、医療の現場も激しいストレスに見舞われ、とくに弱い立場の
人々が追い詰められてしまいました。ここに光を当てて、解決策を見出すのが政治の役割です。

私は、人類が等しく直面するこのピンチをチャンスに変えて、さらに「**勁くてやさしい社会**」をつくり上げていき
たいと、いま決意を新たにしています。

『Withコロナ・Afterコロナ』で一新される日本と世界

コロナ禍が襲って来るはるか以前から、「変化の兆し」は社会の至るところにありました。5G(次世代情報通信)
に代表されるICT技術によってテレワークや電子決済は十分可能になっていました。ただ、機が熟していなかった
だけです。遠隔医療やオンライン教育という概念もかなり前から話題になっていましたが、切実な必要に迫られな
かったので普及しませんでした。

しかし、**コロナ禍がすべてを変えたのです**。感染防止のため、強制的にテレワークが導入され、支払いを電子マ
ネーで済ませる人が激増。厚生労働省はついにオンライン診療を解禁、文部科学省は小中学生全員に端末を配
り、家庭や学校のICT環境整備に責任を持つと表明しました。街には、宅配代行「ウーバー・イーツ」のバイクが走
り回り、アマゾンが史上空前の売り上げを記録し、国土交通省もタクシーによる食品宅配の解禁を表明。自動運転
システムの稼働も目前です。私たちの生活のあらゆる側面で革命的な変化が起こっています。

コロナ禍で行き詰まるビジネスに対する支援は喫緊の課題ですが、一方で世界的な産業構造の変化により新し
いビジネス・チャンスが次々に勃興するでしょう。その変化を加速させるためには、大胆な規制改革と政府の構造

改革が急務です。時代に合わなくなったルールを刷新し、最先端テクノロジーの社会実装を促進していきます。
また、ICT技術により仕事の場所は自分で選べるようになり、地方へとビジネス機会が分散拡大していくこの機
を捉えて、一気に地方分権を進め、スーパー・シティを5Gでつなぐ世界一の「デジタル強国」日本を実現し、経
済社会の活力を取り戻したいと考えます。

「人への投資」は未来への投資!

もちろん、チャンス到来の陰には政治が光を当てなければならない分野もあります。それが、子ども子育てと
高齢者福祉の現場です。とくに、子育て現役世代への支援がOECD諸国の中で最低レベルの我が国において、
高齢者福祉と比べても著しく貧弱な**子ども子育て政策の拡充は決定的に重要**です。

いつの時代も経済の担い手は「人」です。技術革新は「人」によって興るものです。したがって、**成長のカギを握
るのは人への投資**です。私たちは、明治以来、幼児教育から高等専修教育・科学研究に至るまで、この国に生ま
れた子どもたちに世界最高水準の「学び」を提供していると自負してきました。しかし、今日の日本社会では、**家
庭の経済状態や成育環境によって、人生の礎であり国力の基ともいべき子どもたちの「学ぶ機会」に深刻な格
差が生じてしまっています**。

そのような子ども達の大半は、地域コミュニティから孤立しがちな家庭環境で育っています。とくに、ひとり親
家庭では、仕事と育児の両立が著しく困難で、子どもの学習環境にも深刻な影響を与えています。そのような家
庭を一つでも減らそうという運動が今、全国で展開されようとしています。その一つが、**アウトリーチ型(出前型)
子育て支援として注目される「子ども宅食」**です。食の提供を通じて、孤立しがちな子育て家庭が抱える様々な相
談に乗ってあげて必要な支援につなげる仕組みです。

私は、政府与党の一員として、**革新的な子ども子育て政策を中心に、人への投資をさらに拡大しWithコロナ・
Afterコロナの世界をリードできる「未来に誇れる日本」**をつくってまいります。

衆議院議員 長島昭久

党員募集

●自民党の党員登録にご協力ください!

「未来に誇れる日本」をつくるため、政府与党の一員として政
策実現に邁進しております。長島の政治活動を支えるため、
令和2年度の党員を募集しております。

●長島昭久後援会にぜひご入会ください!

長島昭久の地元活動を応援する後援会員を募集しておりま
す。入会費・年会費はございません。定期的な活動報告の送
付・集会等のイベントのご案内を送らせていただきます。

●お問い合わせ・お申し込みは、下記連絡先までご一報ください。

ポスター掲示にご協力ください!



ご自宅の塀、
お持ちの駐車場、
空き地、農地などに
掲示させて
いただけませんか?

ご協力いただける方は
事務所まで
ご一報ください!

長島昭久プロフィール

【現職】 ●自由民主党・衆議院議員6期目 ●衆議院安全保障委員会 筆頭理事 ●超党派「子どもの貧
困」対策推進議員連盟 幹事長 ●日華議員懇談会(超党派)副会長 ●日本スポーツ協会理事 ●日本
スケート連盟会長 ●東京都銃剣道連盟会長 ●東京都ディスクゴルフ協会名誉会長

【来歴】 ●昭和37年(1962年)2月17日生まれ、寅年 ●慶應義塾大学大学院修了(憲法学) ●米国
ジョーンズ・ホプキンス大学(SAIS)で修士号取得 ●防衛政務官、総理大臣補佐官(外交・安全保障担当)、
防衛副大臣を歴任 ●慶應義塾大学法学部講師、中央大学大学院公共政策研究科客員教授

【家族他】 ●府中市在住 ●家族は、妻と娘2人
●趣味は、スポーツ観戦(スケート・野球・大相撲など)、読書、水彩画

長島昭久後援会事務所 <E-mail> info@nagashima21.net

〒183-0022 東京都府中市宮西町4-12-11 モア府中2F TEL:042-319-2118 FAX:042-319-2119

www.nagashima21.net @nagashima21 facebook.com/aki.nagashima21

情報配信中!



最新の活動をお知らせします!